

廃棄物資源循環学会主催 3R検定実行委員会共催

平成21年度市民と学生のためのセミナー

### プラスチックごみ混合焼却処理と排ガス・環境への影響

趣旨：廃棄物の焼却処理においては、排ガスや残さなどについての環境安全性の確保が大変重要で、大きな関心あるいはときに懸念が寄せられます。本セミナーでは、焼却処理からの排ガスと環境影響という課題に焦点を絞って基本的な考え方を整理します。おりしも東京23区では、従来、プラスチック廃棄物を除外して可燃ごみの焼却処理を行っていたものを除外せずに可燃物として焼却処理することとし、それによる焼却排ガスの性状等への影響について、測定調査が行われています。そこで、23区での試験調査の経過データ等を一つの題材とし、焼却と環境保全との関係を今の視点で考えます。

日時：平成21年11月27日（金）13:00～17:15

場所：専売ホール（東京都港区芝5-26-30, JR 田町駅, 地下鉄三田駅）

定員：100名

参加費：会員3,000円（会員外3,500円）

#### プログラム

13:05～13:45

1. 焼却による無機汚染物質・重金属の排出 京都大学大学院 高岡昌輝氏

13:45～14:25

2. 焼却による有機汚染物質の排出 (独) 国立環境研究所 野馬幸生氏

14:35～15:15

3. 東京23区におけるプラスチック混合焼却実証実験  
東京二十三区清掃一部事務組合 小林正自郎氏

15:15～15:55

4. 焼却による環境リスクをどう考えるか 横浜国立大学大学院 益永茂樹氏

16:05～16:20

5. 市民の考える焼却と環境保全 東京二十三区清掃一部事務組合  
サーマルサイクル実証確認結果の確認等  
検討委員会 区民委員 植田靖子氏

16:20～17:20

パネルディスカッション「焼却と環境との関係をどう考えるか」

コーディネーター：川本克也（企画運営委員会副委員長、(独)国立環境研究所）

パネリスト：高岡、野馬、小林、益永、植田の各氏

申込方法：廃棄物資源循環学会事務局までFAXでお申し込み下さい。

〒108-0014 東京都港区芝5-1-9 豊前屋ビル5F

TEL 03-3769-5099、FAX 03-3769-1492

申込締切：平成21年11月20日（金）必着

廃棄物資源循環学会事務局 宛

FAX 03-3769-1492

**廃棄物資源循環学会 市民と学生のためのセミナー参加申込書**

氏名	フリガナ
所属	
※①～⑧のいずれか 1つに○をつけてください。	①一般市民 ②学生 ③大学, 研究機関等 ④企業 ⑤コンサルタント ⑥自治体 ⑦NPO・市民団体 ⑧その他
連絡先	住所 〒
	E-mail:
	TEL:        —        —
	FAX:        —        —
	会 員    会員外    (いずれかに○をつけてください。)

※ 当日（10：00～12：00）廃棄物資源循環学会が共催します3R検定合格者向けフォローアップ講習会（交流と実践のためのプログラム）へ無料で参加いただけます。

※ このままFAXで送信してください。

いただきました個人情報については、本セミナーの目的以外には使用しません。